☎ 0269-67-0748（直通）
FAX 0269-62-0005

6月定例会 一般質問

6月15日～17日の3日間にわたり、12名の議員から市政に対する一般質問が行われました。質問の一部を抜粋しての掲載で、内容は各議員において編集しております。掲載の順番は質問順です。なお、正副議長は、任期中は申し合わせにより一般質問は行わないこととしております。

YouTube「飯山市議会」チャンネル

ホテル建設・景気対策・農地保全について聞く

佐藤正夫議員

問 駅前ホテル建設で市に対して足元を見るような過大な支援要望があった時はどのように対処するのか。

答 内容は適法・適正なものか、市として対応が可能か受け入れられる内容かどうかを厳正に審査、判断することになる。

問 飲食店組合による青い鳥飲食券は好評と聞くがコロナ収束の見通しはない。再度の支援要望があるときの対応は。また、大人数が入れる飲食店は特別支援が必要だ。

答 感染状況によるが要望があれば検討したい。大型飲食店等への事業支援は事業者や商工会議所等と相談したい。

問 農地等の災害復旧に地元負担をする力は無くなってきている。ほとんどの農業施設用地は市の土地である。負担の方策を市が考えるべきだ。

答 莫大な経費が掛かり市だけでは難しい。課題を県や国にしっかり伝えて農業生産施設管理についてどのような方向が望ましいか国を含めて検討して行くよう市長会等を通じて要望していく。

まちづくり基本計画について

高山恒夫議員

問 「多極ネットワーク型コンパクトシティ」構想をどう捉えるべきか。

答 中心市街地を核として、地域生活拠点を結ぶ利便性の高い公共交通や物流・サービスでネットワーク化するものであり、その中心拠点は、まちなか居住推進区域の設定で、一定程度の人口密度を維持し活性化を図っていくことにある。

◆地域別構想

問 従来から地域区分は市合併前の旧村単位としているが、先行する小学校統合で、地域概念も大きく変化していくのではないか。

答 今後の地域行政区のあり方も含め、今後2カ年で策定する総合計画に人口減少や少子高齢化、進化するテクノロジー等を踏まえ戦略を盛り込んでいく。特に人口構造では集落単位の分析も含め将来推計し必要な施策を検討していく。

◆デジタル化の加速

問 自治体DX推進事業の方向性は。

答 自治体間の統一フォーマット化と、デジタル技術がどのような効果を生み出すことができるかさまざまなデータを分析し研究していく。

観光振興対策について

岸田眞紀議員

問 道の駅「花の駅　千曲川」の拡張整備に着手したが、四季を通じて魅力的な場所であるが、どのような事業者と連携を進めているのか。

答 農業観光振興施設は新鮮な農産物、地域産の食材を使ったレストランをこれまでの約2倍の面積に拡張する。アクティビティ拠点施設は自然を体感できる商品販売など整備する。これらを含めた地域作りに実績のあるモンベルのノウハウはとても有益な部分が多いと考えている。

◆危機管理防災

問 防災無線がデジタル化されて「飯山市メール配信サービス」が開始されたがこのサービスの登録状況はどうか。

答 市民のみなさんに安全で安心な生活を過ごすために、防災無線を聞くことができない状況でも登録することで緊急情報をメールで受信する事ができる。2月15日から本格運用している。広報飯山等で周知を行っている。登録件数は6月7日現在で794件となっている。今後も広報紙等で登録者の拡大を行う。

公有財産の管理について

山﨑一郎議員

問 活用されていない公有財産が気がかりで、その利活用を指摘したところ「公有財産利活用プロジェクトチーム」を発足させ取り組んでいるが、短い期間に異動する職員のチーム体制で、本腰を入れて利活用を検討出来るのか。

答 公民連携室では今年2名の職員が専任で業務に当たっている。また公有財産利活用チームにより庁内を横断した検討で、現在千曲荘の跡利用について公民手法で取り組んでいて、今後この手法の検証をし、生かして参りたい。

問 旧城南中は利用されないまま既に5年で、近いうちに市内の小学校が2校になる現実で、その跡利用が重大な問題になる。そこで、公有財産の利活用を専門職務とする組織の設置を提案するが。

答 未利用財産については管財係が全体を管理し、市として使うのか、普通財産として民間活用を図っていくのかを公民連携室と一緒に検討し、民間活用の必要なものについては公民連携室が担当する現組織が良いと考えている。

これからの飯山市の教育、子供のワクチン接種

松本淳一議員

問 これからの飯山市の教育はどのようになっていくのか。

答 これまでに得た知識を基に、自ら考え問題を解決して行く「主体的・対話的で深い学び」が取り組まれていく。

問 タブレットを家に持ち帰り家庭で授業を受けることは可能か。

答 学習用タブレット利用規定を定め、必要に応じ、家庭に持ち帰ることができる。

問 クラスで児童生徒のコロナ感染が出たときはどのようにするか。

答 保健所・学校医と協議、休校や一部休校等を検討し対処する。

問 ワクチン接種は12才以上で可能になった。副反応が出ると思われるが、今までに児童には死者・重傷者がない、保護者は判断が悩ましい。教育委員会の考えを聞きたい。

答 市全体の方針の中で子どもたちの接種の仕方を決めていく。

問 現在、学校を会場とした予防接種は行われているか。

答 現在はしていない。

コロナ禍の観光振興について

水野正彦議員

問 春以降のグリーンシーズンの観光誘客促進に向けた支援策はどのような検討状況か。

答 信州いいやま観光局を通じて各観光協会等のご意見をお聞きしながら検討を進めてきた。観光誘客促進策として7月からいいやまに泊まろうキャンペーンの実施を計画している。

問 次のホワイトシーズンに支援策あるいは、刺激策を検討していただきたい。

答 コロナの移動制限あるいは周辺スキー場の状況をふまえて再度要望が出てきた場合には関係機関と連携して検討していきたいと考えている。

問 旧千曲荘の今後の予定は。

答 6月末に優先交渉権者の決定7月末をめどに仮契約の締結と地元説明会。10月頃に本契約の締結で進めていきたい。

問 戸狩工業団地は公民連携での検討が必要に思うが。

答 20年以上未利用の状態となっている。農産法の適用を受けており、国・県との協議が必要となるためそれもふまえて有効活用や、その手法等について検討したい。

駅周辺整備と経済対策

上松永林議員

◆駅周辺整備について

問 駅前整備のコンセプトは。

答 千曲川口は暮らしと商業が複合的に展開する活気あるゾーン、斑尾口は多目的ゾーン。

問 駅前ホテル誘致の目的は。

答 来訪者の増加を促進し賑わい創出と産業活性化を図る。

問 市の優遇制度と応募者の支援要望の関係については。

答 要望内容が適法か対応可能か総合的に判断する。

問 近隣の駅前には宿泊者数100人規模のホテルが多いが。

答 需要はあると考えている。

問 妙高駅前と小松市駅前のホテルを視察されたが。

答 参考とした。

問 行政が支援する事業は、地域貢献を第一義とすべき。

答 ホテルが市の発展に寄与する事が期待され市民の利益に結びつくと考えている。

◆経済対策について

問 2年度に新規開業した事業所および閉店した事業所数は。

答 開業13、閉店14事業所でうち2店がコロナ禍起因の閉店。

問 経営計画策定の支援を。

答 商工会議所の経営指導や国の支援制度の活用を。

一般質問

政治姿勢と高齢者の交通対策について

小林喜美治議員

問 政治姿勢について、コロナ禍のもと市民生活は危機的状況となっている。国の政治の動向は直接市民生活に影響のある問題が起きている。この国の動向についてどう評価しているか。

答 緊急事態に対し国会議員は何をしているのか、コロナという緊急事態に対して対応する仕組み、根幹部分が論議されていない。与野党を問わずしっかり論議してもらいたい。

問 高齢者の交通対策について高齢者の免許証返納が進んでいるもとで、シニアカーの購入補助の要望があるが検討状況はどうか。

答 シニアカー購入補助の導入については、他市の取り組みの状況も見て参考にさせていただきたい。

問 菜の花バスやデマンド交通の見直しについて、現在の進捗状況は。

答 本年度中に新たな地域公共交通の計画を策定する。今後アンケートなどを行い、市民の意見・要望を集約し、路線拡大と利便性の向上も含め、地域の実情に合わせた計画を策定したい。

コロナウイルスへの対応について

吉越利明議員

問 接種予約の電話が繋がらなかったと高齢者の方よりお聞きしたが、今後の改善策は。

答 予約に関してはさまざまな方法が考えられるので、十分検討をしてスムーズに予約ができる方法にしていきたい。

問 大規模接種会場等では接種券が必要な所もある。接種券の早期配布が必要に思うが。

答 多くの方々が早期に接種できるよう、接種券交付に関して検討していきたい。

◆医師確保支援について

問 医師奨学金制度の利用状況並びに利用者が医師として勤務される見通しは。

答 平成28年度から6名が利用されており、内2名が医師免許を取得し研修医となっている。研修期間終了後、早ければ令和6年から順次市内への勤務が見込まれる。

◆教育行政について

問 少子化時代の教育行政について教育長の考えは。

答 少子化の利点を生かし欠点を最小限にする事で言葉によるコミュニケーションや多様な意見に触れ自分の考え方を深め広げられる教育を考えている。

生理用品を学校のトイレに

渡辺美智子議員

問 文部科学省は生理用品を必要とする児童、生徒が安心して入手出来るよう検討をしている。飯山市の対応は。

答 生徒の相談対応、生理用品を設置する場所、どのようなものをどれだけ等教育委員会事務局、学校養護教諭と意見交換を進めている。

◆自然エネルギーの推進を

問 長野県では太陽光発電で子どもたちの未来を守るため「信州屋根ソーラー太陽光発電設備等共同購入事業」を始めている。飯山市においてこの事業をどう考えるか。

答 県が具体的な施策を出している。市としてうまくできるのか、何が必要か、何ができるのか研究していく。

問 雪室を道の駅「千曲川」かその周辺に設置して、来訪者にアピールする。貯蔵した物を加工、販売することができないか。

答 雪の活用は自然エネルギー上重要と認識している。外からのお客さんを呼ぶ目玉としてもインパクトが大きい。農業振興、エネルギー活用面でも重要と位置付けている。

いつでもだれでも何回でもできるPCR検査

飯田健一議員

問 市民が希望すればいつでもどこでも何回でも無料でできるPCR検査を提供すべきではないか。

答 PCR検査は感染者が発生した際に濃厚接触者など感染者に接触した方が感染しているか、発熱等の症状があった際に感染しているかを調べる際に使用する利用方法が最も効果的で適当であると考える。現在進めているワクチン接種により集団免疫を獲得することで感染防止を図りたい。

問 広島県、白馬村、飯田市のように、検査を早くから取り組むことによって報道され、飯山市のコロナ対策が大丈夫となれば、必ず観光や移住定住に繋がる。是非検討いただきたいが、どうか。

答 先ずはワクチン接種を進めて感染防止を図りたいと考えている。

◆大丈夫か駅前市有地宿泊施設建設計画

問 ホテル公募はどのような方法で何社にアプローチ（周知）したか。

答 市のホームページと市報で公募をした。

飯山市体育施設の今後のあり方について

石田克男議員

◆市営野球場について

問 飯山高校が甲子園に出場してから、強豪校が対外試合に来られ、市営野球場で試合をすると聞く。施設のレベルアップも必要ではないか。

答 他の施設等の整備計画も踏まえ検討していきたい。

◆飯山シャンツェについて

問 飯山シャンツェからは、竹内択選手始め、世界で活躍する選手が多く育っていった。また、7年後には冬季国体が開催されると聞く。飯山シャンツェの存続についての考えは。

答 付帯設備の改修の指摘がある。多額の費用や運営経費がかかるが、実施していかなくてはならない。

◆多目的グラウンドについて

問 市内で陸上競技をやっている人達は、練習を土のグラウンドでやっている。しかし大会は主に舗装された競技場で行われる。多目的グラウンドの西側に練習用の舗装レーンを整備できないか。

答 現在舗装レーンは予定していない。

第166回長野県市議会議長会総会

7月8日に第166回長野県市議会議長会総会が斑尾高原ホテルを会場に開催されました。総会においては会務報告が行われ、次いで会長提出議案と各市提出議案が審議され、いずれも原案のとおり承認されました。総会に続き㈱地方議会総合研究所代表取締役の広瀬和彦氏から「議長の権限と議会運営のツボ」と題し講演をいただきました。

翌日の9日には、戸狩狭窄部の掘削予定地と道の駅を視察しました。

議会活性化特別委員会研修会「議員報酬と議員定数について」

7月9日に議会活性化特別委員会では㈱地方議会総合研究所代表取締役の広瀬和彦氏を講師としてお迎えし「議員報酬と議員定数について」と題し全議員を対象に研修会を開催しました。

講演では他市町村議会の事例や飯山市議会の現状を比較し、当市における議員報酬と議員定数並びに委員会構成などについての提案や課題について講演をいただきました。

飯山市の議員報酬に関しては、他市町村との人口や市の面積比率と比較し非常に少ない事、議員定数に対して常任委員会数が少なく、議会の果たす責務に関して支障が出てしまうのではないかなど、具体例を挙げて説明をいただきました。

また、報酬や議員定数については市民の皆さんに理解していただく事が難しい部分もある事から、議会としての責務や議会活動についての情報発信が必要だと改めて感じる事が多くありました。

議会活性化特別委員会では、今回の講演内容を踏まえ今後もさらに「市民に開かれた議会」とするため情報配信は基より、市民と議会との対話など市民の皆様に理解されるよう委員会活動を進めてまいります。

本会議を傍聴する方へお願い

（新型コロナウイルス感染拡大防止について）

本会議については「iネット飯山」での放送および「YouTube」にて動画配信を行っております。

本会議を傍聴される方は、席の間隔をあけてお座りいただき、必ずマスクを着用ください。（入場者数の制限あり）

◆◇飯山市議会本会議の動画を配信しています◇◆

☆ 受信方法

○飯山市議会ホームページ　本会議動画配信ページ

○ YouTube「飯山市議会」チャンネル

こちらの QR コードから

チャンネル登録お願いします！